

コ デ イ ネ タ 通 信

題字:美術部 野澤さん

地域と学校の架け橋となるような情報をお届けします。
今回は万代高校での夏休みの取組と公民館事業の連携についてのご報告です。

「夏休み キャリア教育プログラム」8月11・12日、17～20日の6日間

本校で力を注いでいる事業の一つが「キャリア教育プログラム」です。今年は新型コロナウイルスの感染防止対策に対する学校行事の大幅な改変にともない、例年は夏休み期間に大学や企業に訪問、体験というスタイルをとっていましたが、今年はそれぞれの担当者の方にご来校いただき、大学ガイダンス、職業講話していただきました。ICTを活用し、リモートでお話を聞かせていただくという講座もありました。

1学年は大学1校を必須選択、それ以外の学年、職業講話は自由選択としましたが、貴重な機会ということもあり、生徒たちは積極的に参加していました。「勉強になった」「目標が明確になった」「楽しかった」など、これからの進路を考えるよい機会になったようです。



「Have Fun ! 英語で浴衣でまちあるき」9月13日(日)

東地区公民館のまちあるき企画に万代高校の生徒たちもボランティアとして参加しました。外国の方に浴衣で沼垂のまちを歩いてもらうということで、ESS (英語部) の生徒が通訳として参加し、またチラシデザインやまちあるきマップを美術部の生徒が担当しました。



チラシデザインのテーマは「浴衣」「楽しそう」「わくわく」。できあがりのチラシを見た地域の方や公民館の方は、高校生らしい可愛いデザインで、楽しさが伝わってくると喜んでくださいました。

ESS の生徒は、沼垂の立ち寄りスポットの調べ作業や英語訳を一生懸命に準備してくれました。参加者に喜んでもらえるようにと、折り紙のおにぎりややっこなどのプレゼントも自主的に用意してくれました。

当日はあいにくの雨。公民館で浴衣に着替えをした後は、3グループに分かれ公民館内で新潟甚句、抹茶、日本の遊び、和楽器などの体験・鑑賞を行いました。雨の場合はここまでのプログラムで終了の予定でしたが、「やはり沼垂のまちあるきがしたい!」参加者やESSの

生徒たちの思いが重なり、急遽、班ごとに自由行動でまちあるきをする
ことになりました。どこに行きたいか話し合いをし、神社仏閣へ行く班、酒
蔵見学する班、買い物に行く班と、沼垂のまち散策を楽しみました。

時間が進むごとに始めは照れていた生徒たちも、徐々に英語でコミュニ
ケーションをとるようになっていきました。最後の感想を述べ合うシーン
では、「日本のいろいろな文化をたくさん体験できてよかった」、「高校生の英語通訳がとてもよかった」、「また参加してみ
たい」、ととても充実した時間を過ごせたようでした。

地域の方にも多くお手伝いに参加いただき、生徒たち、地域、
外国の方、様々な方々と交流できた貴重な時間になりました。



～ ～ 次回の地域連携イベント ～ ～

万代高校 吹奏楽部 オンラインライブ 開催

10月17日(土) 13:00～13:30

「なじらね沼垂 しんこ屋」(中央区沼垂東2丁目1番15号)にて

入 場 無 料



毎年吹奏楽部が参加していた地域のお祭り「沼垂さくら祭り」や「なじらね沼垂フェスタ」が今年は新型コロナウイルスの
影響で中止。地域の皆様に演奏を聞いていただきたい!との思いから、万代高校の誇るICTを活用し、
学校と地域をオンラインでつなぎ、演奏会を開催する運びとなりました。地域の皆様、ぜひお越しください。

地域教育コーディネーターとは??

『学』(学校)と『社』(公民館、図書館などの社会教育施設)、『民』(地域住民、家庭、地域)結ぶ役割を担
っています。万代高校の生徒と連携を取りたいとお考えの地域のみなさまぜひご一報ください。

例えば…「万代高校の生徒にゴミ拾いのボランティアを一緒にしてほしい。」

「〇〇部に地域のイベントに参加して盛り上げて欲しい。」

「一緒にまちあるきの企画を考えたい、高校生のアイデアを盛り込みたい。」

また万代高校内にコーディネーター掲示板もあります。地域の情報を発信しますので、ぜひご利用ください。

万代高校地域教育コーディネーター 司山園美(しやまそのみ) / 学校担当職員 恩田裕也(おんだゆうや)

電話: 025-241-0193

090-5556-3559

Mail: bandai.h.partner@docomo.ne.jp

新潟市パートナーシップ事業: https://www.city.niigata.lg.jp/smph/kosodate/gakko/f_index/p_index/index.html

